



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月31日

上場会社名 株式会社セリア 上場取引所 東
コード番号 2782 URL <https://www.seria-group.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 映治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 安田 ひとみ TEL (0584) 89-7877
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	69,601	15.0	6,163	48.7	6,288	50.7	4,199	50.1
2026年3月期第1四半期	60,498	4.1	4,144	4.5	4,171	4.2	2,797	4.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	67.01	—
2026年3月期第1四半期	37.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	128,047	94,577	73.9	1,509.10
2026年3月期	128,681	92,837	72.1	1,481.33

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 94,577百万円 2026年3月期 92,837百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2027年3月期	—				
2027年3月期 (予想)		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	136,500	12.5	10,900	30.5	11,100	31.5	7,300	29.2	116.48
通期	276,100	8.0	22,100	5.4	22,400	5.2	15,400	4.8	245.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

業績予想の修正については、〔添付資料〕P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、[添付資料] P. 7 「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	75,840,000株	2026年3月期	75,840,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	13,168,465株	2026年3月期	13,168,462株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	62,671,537株	2026年3月期1Q	75,239,484株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 3 「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 仕入及び販売の状況	8
(2) 設備投資の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間のわが国経済は、一部に弱めの動きが見られますが、緩やかに回復しました。先行きにつきましては、中東情勢の緊迫化を受けて企業の原材料調達コストが高止まりする可能性があるほか、サプライチェーンへの影響を通じて生産活動に下押し圧力がかかるリスクがあるなど、経済・物価動向を巡る不確実性が極めて高い状況にあります。

小売業界におきましては、物価高を受け消費者マインドは弱含んでおり、節約志向が強まっているとの見方もあり、今後の消費者動向を注視する必要があると考えております。

このような状況のなか当社は、「残存者利益を確実にする」をテーマとして、さらなる成長を見据え、あらゆる業務で省力化を進めております。また、「商品仕様の見直しによる原価上昇抑制に注力」「複数出店案件が見込める企業との関係強化及び未出店地域の重点開拓」に引き続き取り組んでおります。

出退店につきましては、採算性を精査しつつ前向きに進めた結果、当第1四半期累計期間において、出店が直営店28店舗、退店が直営店7店舗とほぼ計画どおりに進捗し、当四半期末の店舗数は、直営店2,122店、F C店33店の合計2,155店となりました。

直営既存店売上高につきましては、当第1四半期累計期間において前年同期比111.6%と、見込みを上回る進捗となりました。

主要経営指標につきましては、売上原価率は、低原価商品の売上が順調であったことなどにより、58.2%と前年同期比0.4ポイント低下しました。また、販売費及び一般管理費につきましても、既存店売上高が前年同期を上回ったことなどにより、売上高に対する比率が1.6ポイント低下したため、当第1四半期累計期間の売上高営業利益率は8.9%(前年同期6.9%)となりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は696億1百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益は61億63百万円(前年同期比48.7%増)、経常利益は62億88百万円(前年同期比50.7%増)、四半期純利益は41億99百万円(前年同期比50.1%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比6億34百万円減少し、1,280億47百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が減少したことなどにより2億25百万円減少しました。固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより4億8百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前期末比23億74百万円減少し、334億69百万円となりました。流動負債は、未払法人税等が減少したことなどにより19億95百万円減少しました。固定負債は、資産除去債務が減少したことなどにより3億78百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前期末比17億40百万円増加し、945億77百万円となり、自己資本比率は前期末から1.8ポイント上昇し73.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高につきましては、直営既存店売上高が期初の見込みを上回る進捗であることから上方修正いたします。利益面におきましても、売上原価率及び販管費率が見込みを下回る進捗であることから上方修正いたします。

なお、2026年5月8日に公表いたしました業績予想との差異は以下の通りです。

第2四半期(中間期)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	134,000	9,900	10,100	6,700	106.90
今回修正予想(B)	136,500	10,900	11,100	7,300	116.48
増減額(B)-(A)	2,500	1,000	1,000	600	—
増減率(%)	1.9	10.1	9.9	9.0	—
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	121,382	8,351	8,443	5,652	79.09

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	273,600	21,100	21,400	14,800	236.15
今回修正予想(B)	276,100	22,100	22,400	15,400	245.72
増減額(B)-(A)	2,500	1,000	1,000	600	—
増減率(%)	0.9	4.7	4.7	4.1	—
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	255,695	20,968	21,287	14,696	219.08

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,075	38,569
売掛金	8,311	7,948
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	26,056	26,979
前渡金	341	381
前払費用	1,294	1,331
預け金	3,933	3,596
その他	141	123
流動資産合計	82,154	81,929
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	22,141	21,839
その他(純額)	5,164	4,979
有形固定資産合計	27,306	26,818
無形固定資産	782	778
投資その他の資産		
敷金及び保証金	14,884	14,908
その他	3,584	3,642
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	18,438	18,520
固定資産合計	46,526	46,117
資産合計	128,681	128,047

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,263	14,381
リース債務	425	391
未払金	2,044	1,247
未払費用	4,403	5,142
未払消費税等	1,493	1,611
未払法人税等	4,262	2,305
賞与引当金	755	354
資産除去債務	59	67
その他	25	234
流動負債合計	27,732	25,736
固定負債		
リース債務	445	362
退職給付引当金	391	393
役員退職慰労引当金	343	342
資産除去債務	6,866	6,570
その他	64	64
固定負債合計	8,111	7,732
負債合計	35,843	33,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,278	1,278
資本剰余金	1,419	1,419
利益剰余金	116,883	118,576
自己株式	△26,876	△26,876
株主資本合計	92,704	94,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	133	180
評価・換算差額等合計	133	180
純資産合計	92,837	94,577
負債純資産合計	128,681	128,047

(2) 四半期損益計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	60,498	69,601
売上原価	35,456	40,528
売上総利益	25,041	29,073
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	231	242
販売手数料	8	4
荷造運搬費	703	808
役員報酬	44	47
給料及び手当	7,691	8,487
賞与引当金繰入額	282	354
役員退職慰労引当金繰入額	0	—
退職給付費用	12	14
法定福利費	636	734
地代家賃	7,038	7,561
減価償却費	1,264	1,374
リース料	8	4
修繕維持費	258	253
衛生費	108	121
通信費	61	64
租税公課	734	835
水道光熱費	903	899
旅費及び交通費	20	16
消耗品費	181	283
支払手数料	625	720
その他	81	80
販売費及び一般管理費合計	20,896	22,910
営業利益	4,144	6,163
営業外収益		
受取利息	13	19
受取配当金	3	4
受取家賃	8	11
受取補償金	3	95
役員退職慰労引当金戻入額	—	0
その他	5	4
営業外収益合計	35	136
営業外費用		
支払利息	1	1
貸貸収入原価	5	9
その他	0	0
営業外費用合計	7	11
経常利益	4,171	6,288
特別損失		
減損損失	25	56
特別損失合計	25	56
税引前四半期純利益	4,146	6,232
法人税等	1,349	2,032
四半期純利益	2,797	4,199

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社は、100円ショップ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,264百万円	1,374百万円

3. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

① 仕入実績

当第1四半期累計期間における仕入実績を商品区分別に示すと、次のとおりであります。

商品区分	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	41,076	115.9
菓子食品	318	84.3
その他	55	152.1
合計	41,450	115.6

(注) その他には、消耗品費への振替高等が含まれております。

② 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を商品区分別、事業部門別及び地域別に示すと、次のとおりであります。

a. 商品区分別売上高

商品区分	売上高(百万円)	前年同期比(%)
雑貨	69,065	115.3
菓子食品	479	87.6
その他	56	104.9
合計	69,601	115.0

(注) その他には、店舗に設置した自動販売機等の手数料収入等が含まれております。

b. 事業部門別売上高

事業部門	売上高(百万円)	前年同期比(%)
直営売上高	68,914	115.0
F C 売上高	553	119.3
その他	133	106.6
合計	69,601	115.0

(注) 「その他」の区分は「卸売等売上高」「海外売上高」の合計額を表示しております。

c. 地域別売上高
(直営売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況 (店舗数)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	当第1四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	7,219	112.5	244	1	1
関東甲信越地方	25,314	115.0	719	16	2
東海北陸地方	11,993	114.3	404	3	2
関西地方	11,843	116.4	334	3	1
中国四国地方	5,289	117.2	186	1	1
九州沖縄地方	7,253	115.1	235	4	0
合計	68,914	115.0	2,122	28	7

(F C売上高)

地域別	売上高合計		店舗異動状況 (店舗数)		
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	当第1四半期会計期間末店舗数	出店数	退店数
北海道東北地方	63	106.1	4	0	0
関東甲信越地方	22	126.1	4	0	0
東海北陸地方	38	117.1	4	0	0
関西地方	6	100.7	3	0	0
中国四国地方	7	86.3	3	0	0
九州沖縄地方	415	122.6	15	0	0
合計	553	119.3	33	0	0

(注) 地域別の区分は次のとおりであります。

北海道東北地方……………北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越地方……………茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸地方……………富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

関西地方……………滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国四国地方……………鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州沖縄地方……………福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(2) 設備投資の状況

当第1四半期累計期間において実施した設備投資の総額は14億17百万円であります。その主なものは、出店等に伴う建物の取得10億90百万円及び差入保証金の差入2億8百万円であります。